

## 令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	2. 広聴事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	5. 広報費	担当所属	秘書課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額			
経常	単独	計画	0	0	103	実施計画	第6章	ともに生き、支え合うまちづくり	平成28年度	-
							基本施策5	市の情報発信、市民意見の反映	平成29年度	-
									平成30年度	-
							施策5	市民意見を集約し、効果的な市政への反映を目指します	平成31年度	-
								令和2年度	-	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		231

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								0
本年度当初査定額								231

**<事業に関する説明>**

<p>(事業の概要) 市政へのご意見(「市長への手紙」等)・自治会等要望・市政相談・市政モニター報告等により寄せられた「市民の声」に対し、迅速かつ適切に対応します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市政へのご意見(「市長への手紙」等)への対応</li> <li>・自治会等要望への対応</li> <li>・市政相談への対応</li> </ul>	<p>(事業の目的) 行政サービスと市民ニーズとの整合を図るため、「市民の声」に耳を傾け、それを市政に反映させます。</p>	<p>(事業の効果) 市政に寄せられたご意見に迅速かつ適切に対応することで、市民との信頼関係向上につなげ、市民の声が市政に反映されていると思う市民の割合の向上を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 所管課が不明確である意見・要望等への対応に苦慮しています。</p> <p>案件の処理状況の組織的な把握や、市民の声の集約・分析・活用のためには、現在の紙ベースの運用では限界があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 前年度に引き続き情報システム課と連携し、市民の声を全庁一元的に取り扱うシステムを構築し運用を開始する予定です。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	28	28	0
08	8	12	△4
10	115	143	△28
12	48	27	21
18	32	32	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	0	231	0